



平成23年度 全国中学校体育大会
第41回 全国中学校体育大会 バドミントン競技
平成23年8月22日(月)～25日(木) 滋賀県立体育館

北海道ブロック 女子

北海道旭川市立東明中学校

- ①普段は個性豊かで明るく笑いの絶えない元気なチームです。ここ一番になると集中力を高め、「実力を発揮して勝ち上がってきました。
- ②北海道代表として恥じないプレーとチャレンジャー精神を心がけ、悔いの残らないよう、自分の力を出し切ってベスト8を狙います。

北海道旭川市立忠和中学校

- ①日々の厳しい練習に全力で取り組んできました。チームワークもよくまとまったチームです。
- ②最後まで羽根を追いかけ、一つでも上の順位にあがれるよう気合いを入れ、胸を張ってコートに立ちたいと思います。

東海ブロック 女子

愛知県名古屋経済大学市邨中学校

- ①どこのチームにも負けないくらいに団結があることと、みんな明るくて元気がいいことです。
- ②一つひとつの試合を全力で戦い、全国優勝を目指して頑張ります。

岐阜県岐南町立岐南中学校

- ①私たちは部員28名で一人一人がとても個性豊かな元気がいっぱいチームです。そして、私たち岐南中の一番の特色は「never give up!!」などところです。
- ②この元気を試合に生かして全中では一勝を目指してがんばりたいです。そして、悔いの残らない試合ができるようにしたいです。

関東ブロック 女子

埼玉県埼玉栄中学校

- ①3年生2人、2年生4人、1年生1人のとても明るく乗りのよい元気なチームです。
- ②今年は偉大な男子の先輩たちに負けないよう、初優勝を目指して全員が挑戦するつもりです。

東京都小平市立小平第二中学校

- ①これといった特色はありませんが、明るさと粘りで勝ち残れました。
- ②目の前の試合に全力をつくし、結果として多く試合ができればと思います。

埼玉県蓮田市立蓮田南中学校

- ①一文字で表すと”凜”です。コーチの指導のもと、礼を重んじ、和をもって日々鍛錬し、全国制覇を目指しています。
- ②全国大会まで勝ち上がったという自信を持って戦います。チームが一つとなって悔いの残らないよう、優勝目指して頑張るぞ!

茨城県石岡市立国府中学校

- ①一戦一戦戦うごとに力をつけ、勝ち進んできました。3年生が2人という、2年生中心の若いチームですが、チーム一丸となって全力で戦ってきました。チームワークと粘りを大切に、国府魂で最後まで戦い抜きたいと思います
- ②一戦必勝で勝利を目指し勝ち上がっていききたいと思います。どこまで勝ち上がれるか、自分との戦いです。全国大会の中で、国府旋風を巻き起こしたいと思います。

北信越ブロック 女子

富山県富山市立和合中学校

- ①キャプテンを中心に団結力とパワーには自信があります。
- ②メンバー全員で和合旋風を巻き起こします。

石川県白山市立美川中学校

- ①厳しい時こそ声を出し、全力で励まし合いながら練習を乗り越えています。そして部活のテーマでもある「誰にでも 応援されるチーム」に近づくために、楽しくプレーします。
- ②全国一の声とプレーで全中を制覇します!

東北ブロック 女子

福島県猪苗代町立猪苗代中学校

- ①私たち富岡第一中学校バドミントン部は、3月の東日本大震災で一時はチーム全員がバラバラになってしまいました。二月月のブランクはありますが、それ以降感謝の気持ちを持ちながらバドミントンをしています。
- ②もう一度このメンバーで全国のコートに立てる喜びと、この環境を与えてくれた福島や猪苗代町への感謝の気持ちを忘れずに全力でプレーします。

宮城県聖ウルスラ学院英智中学校

- ①常にみんなで団結して元気よく活気のある練習をしています。3年5人、2年8人、1年8人の計21人と多人数ですが、コートに入った時は、一人一人自覚を持って励んでいます。
- ②昨年の先輩達の活躍に引き続き、みんなで一つになり、2連覇を目指します。

青森県青森山田中学校

- ①1年生3名、2年生7名の計10名のチームです。一人一人が「日本一になりたい」という気持ちを強く持っており、毎日の練習に取り組んでいます。いつも明るく、元気に、前向きにをモットーとしたチームです。
- ②1・2年生だけの若いチームなので、一戦一戦勢いを出して戦い、目標は大きく「優勝」を目指して頑張ります。

出場校紹介 女子

- ①特色 ②目標

